

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	三木市 (282154)
地域名 (地域内農業集落名)	吉川町 (上松)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	46.87 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	43.14 ha
② 田の面積	39.12 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	7.75 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	4.47 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

主な作目は水稲と果樹(ぶどう)である。水稲は27戸のうち営農組合参加戸数は16戸、残り11戸は自己完結型農業。意向調査回答35名のうち、24名(約70%)が60歳以上であり、40代、50代に人数が少ない中で集落内の農地を守っていけるか不安を抱えている。ぶどう農家は現在7戸、高齢化により規模が減少するなかで、現在の担い手も自身が栽培管理している面積で手一杯であり、拡大の余力がない。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

作目は引き続き、酒米『山田錦』と地域ブランド品である『ぶどう』を中心に生産を行う。水稲は、既存の営農組合員とこれから参加する組合員との差の調整は必要であるが、これからは農業ができなくなる人が加入してくることが目に見えているため、上松全体で助け合える農業、ひいては地域づくりを目指す。そのために、営農組合は持続可能とするため、また農地集積を進めていくため、任意組合から集落営農法人化を前向きに進めて行く。ぶどうは、園地が地区所有のこともあり、今までは地元のぶどう生産者しか生産ができなかったが、現在、空き園地で新規参加者が生産を始めているため、今後、円滑に就農できる方法等を検討しながら、ぶどう生産者の後継者育成も行っていく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手(将来の集落営農法人)への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	7.3	%	将来の目標とする集積率 80 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農用地の集積率が示すように、将来の集落営農法人へ集積予定のため、同時に集約化も進むものと考えている。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
現在営農組合に加入していない方や、農地バンクを活用した農地の貸し借りの意向がない方にも集積の話しを持ち掛けており、将来的には担い手(将来の集落営農法人)への農地の集積・集約化を基本とする。
(2)農地中間管理機構の活用方法
地域全体を農地バンクに貸し付ける方向で検討しており、担い手(将来の集落営農法人)に集積する。その際貸付時期等は行政と調整をしながら進める。
(3)基盤整備事業への取組
集落内は、ほ場整備済農地であるが、集落営農法人が効率的な管理作業ができるように、1区画を1ha程度の大区画化にすることも今後検討する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
新規就農者の受け入れについて前向きな農地所有者も多く、ぶどう生産者においては既に受入を始めているため、三木市や加西農業改良普及センターとも連携し、引き続き多様な経営体の確保・育成に取組む。 また、ぶどう生産の新規就農者の意向も確認したうえで、将来、水稻栽培において、集落営農法人のオペレーターとして位置付けていくことも検討していくなど、水稻の担い手確保にも取り組んでいく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
現在は、水稻栽培においてヘリ防除をJAに委託し行っている。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①地区と山林の境に金網柵を設置しているが、隣接地区からの有害鳥獣の進入がある。引き続き、電柵等も活用しながら対策を講じる。
③導入予定のドローンを活用し、将来的には営農で防除作業も行う。また、自動操舵等のスマート農機の導入も必要と考えているため、今後も行政と連携しながら、補助金などを活用して機械の導入を進めて行く。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
別紙のとおり									
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
		耕うん、田植え、稲刈り	水稻
		病虫害防除、乾燥調製	水稻

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

【別紙1】

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
利用者		水稻野菜	1.26 ha	ha	水稻野菜	1.26 ha	ha	1	
利用者		果樹水稻野菜	5.08 ha	ha	果樹水稻野菜	5.08 ha	1.23 ha	2	
利用者		水稻野菜	1.64 ha	ha	水稻野菜	1.64 ha	ha	4	
利用者		野菜	1.97 ha	ha	野菜	0.10 ha	ha	5	
利用者		水稻野菜	0.36 ha	ha	水稻野菜	0.36 ha	ha	7	
利用者		水稻野菜	0.60 ha	ha	水稻野菜	0.60 ha	ha	8	
利用者		野菜	0.02 ha	ha	野菜	0.02 ha	ha	9	
利用者		水稻野菜	1.78 ha	ha		ha	ha		
利用者		果樹水稻	1.31 ha	ha	果樹水稻	1.31 ha	ha	11	
利用者		野菜	0.08 ha	ha		ha	ha		
利用者		果樹水稻野菜	3.60 ha	ha	果樹水稻野菜	3.60 ha	1.13 ha	16	
認農		果樹水稻野菜	3.42 ha	ha	果樹水稻野菜	3.31 ha	0.65 ha	17	
利用者		果樹水稻	1.94 ha	ha	果樹水稻	1.78 ha	0.30 ha	19	
利用者		果樹水稻野菜	2.85 ha	ha	果樹水稻野菜	2.85 ha	ha	20	
利用者		果樹水稻野菜	2.68 ha	ha	果樹水稻野菜	2.68 ha	ha	21	
利用者		水稻野菜	2.55 ha	ha	水稻野菜	2.42 ha	ha	22	
利用者			0.01 ha	ha		ha	ha		
利用者		水稻	0.06 ha	ha		ha	ha		
利用者		水稻	0.60 ha	ha	水稻	0.60 ha	ha	25	
利用者		果樹水稻野菜	2.78 ha	ha	果樹水稻野菜	2.78 ha	0.30 ha	26	
利用者		水稻	1.23 ha	ha	水稻	0.52 ha	0.49 ha	27	
利用者		果樹	1.11 ha	ha	果樹	0.27 ha	ha	28	
利用者		果樹野菜	0.97 ha	ha	果樹野菜	0.40 ha	ha	29	
利用者		野菜	0.07 ha	ha	野菜	0.07 ha	ha	31	
利用者		野菜	0.01 ha	ha	野菜	0.01 ha	ha	32	
利用者		水稻野菜	2.08 ha	ha	水稻野菜	2.08 ha	0.38 ha	33	
利用者		水稻野菜	1.26 ha	ha		ha	ha		
利用者		水稻野菜	0.54 ha	ha	水稻野菜	0.54 ha	ha	35	
利用者		果樹野菜	1.09 ha	ha	果樹野菜	1.09 ha	ha	37	
利用者		水稻	0.13 ha	ha	水稻	0.13 ha	0.13 ha	39	
利用者		水稻	0.17 ha	ha	水稻	0.17 ha	ha	41	
利用者		水稻	0.14 ha	ha	水稻	0.14 ha	ha	42	
利用者		果樹	0.16 ha	ha	果樹	0.16 ha	ha	45	
利用者		水稻	1.69 ha	ha	水稻	1.69 ha	ha	46	
利用者		野菜	0.04 ha	ha	野菜	0.04 ha	ha	61	
利用者		果樹	0.40 ha	ha	果樹	0.40 ha	ha	71	
利用者			ha	ha	水稻野菜	1.78 ha	ha	74	
利用者			ha	ha	野菜	0.08 ha	ha	75	
利用者			ha	ha	水稻	0.70 ha	ha	76	

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
利用者			ha	ha	水稲野菜	1.26 ha	ha	77	
集			ha	ha	果樹水稲	3.95 ha	0.06 ha	79	
認就		果樹	0.19 ha	ha	果樹	ha	ha	80	
認農		果樹	ha	0.67 ha	果樹	ha	0.67 ha	81	上松704のうち、670㎡を作業受託
計			45.89 ha	0 ha		45.89 ha	5.34 ha		